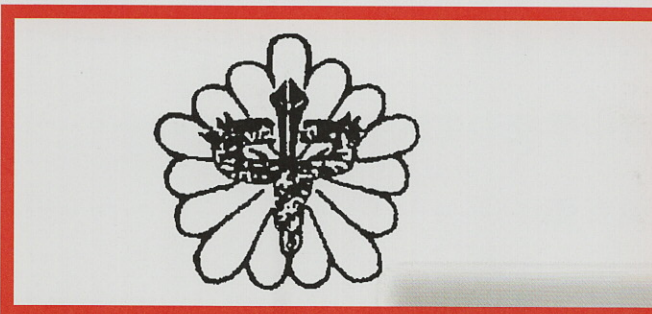


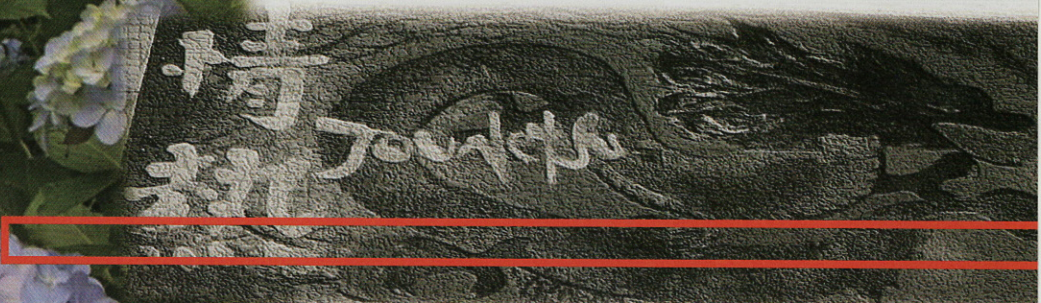
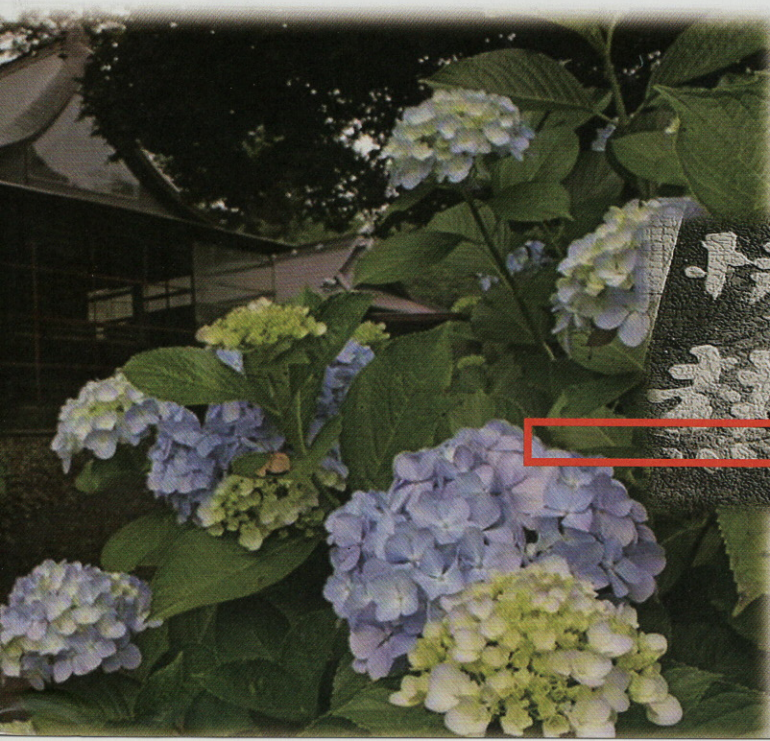


愛 宕

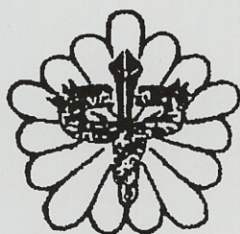


61年のあゆみ

龍ヶ崎市立愛宕中学校閉校記念

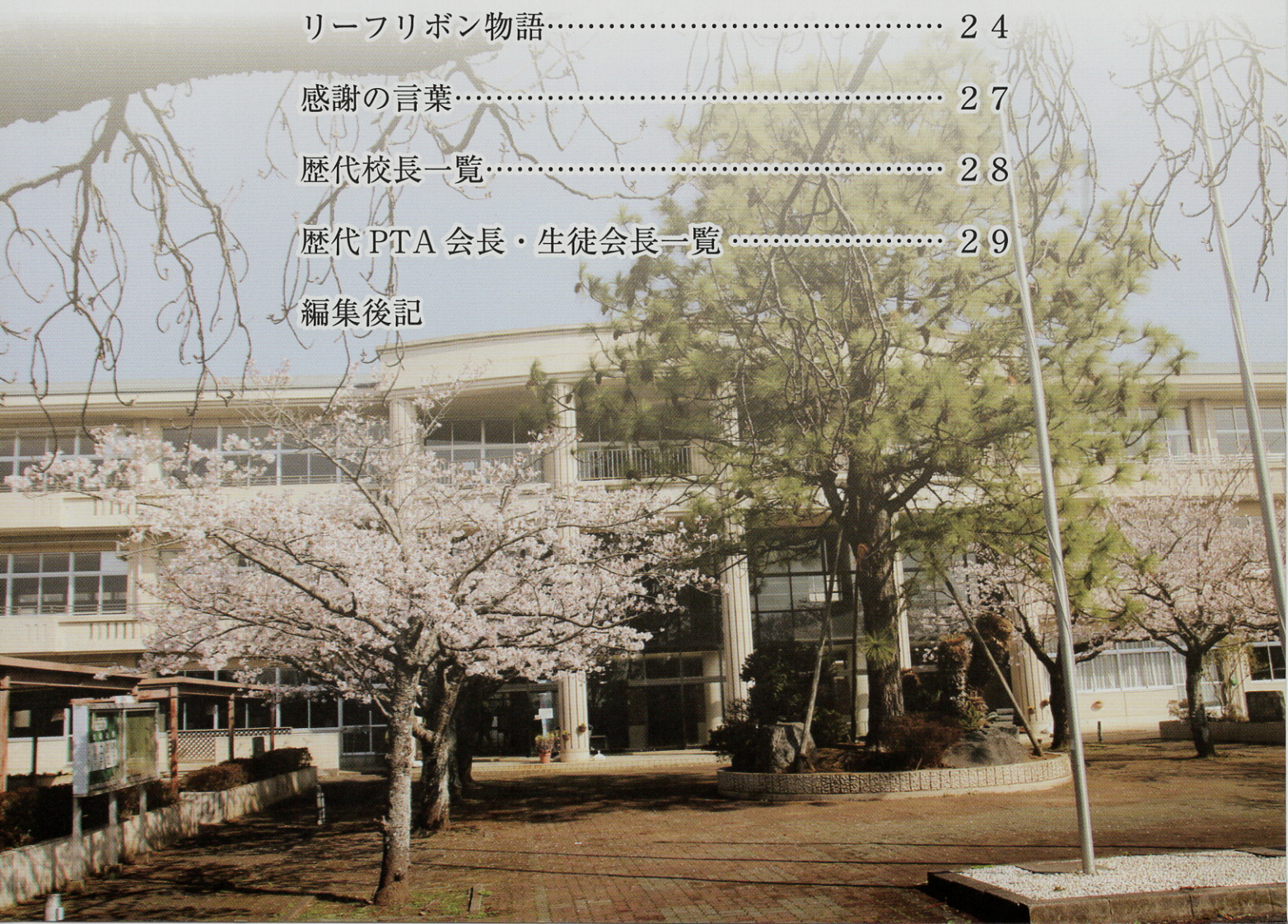


令和4年3月
龍ヶ崎市立愛宕中学校



目 次

校旗・校章・校歌	1
閉校に寄せて	2
61年のあゆみ	7
在校生寄せ書き	13
愛宕中学校の生活	14
特別寄稿	18
リーフリボン物語	24
感謝の言葉	27
歴代校長一覧	28
歴代PTA会長・生徒会長一覧	29
編集後記	



校旗

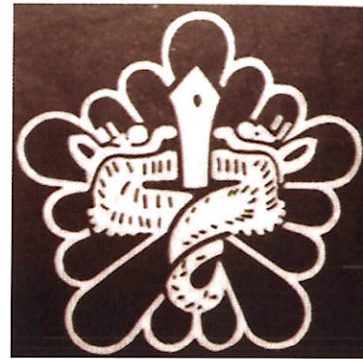


校章の由来

愛宕神社の御紋章の菊花を15弁にし、本校のめぎす生徒像の5つを表現するために、5角形としている。

菊花の中の双龍は旧龍中の校章を継承し、知・徳・体の調和のとれた心豊かな生徒の育成と、飛龍のように将来めざましく飛躍・発展することを願っている。

校章



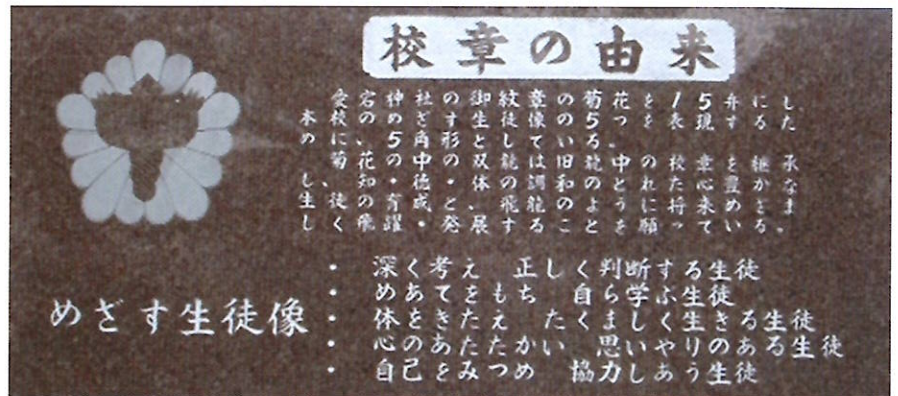
校章について

初代教頭 土屋政三 作 (昭和36年制定)

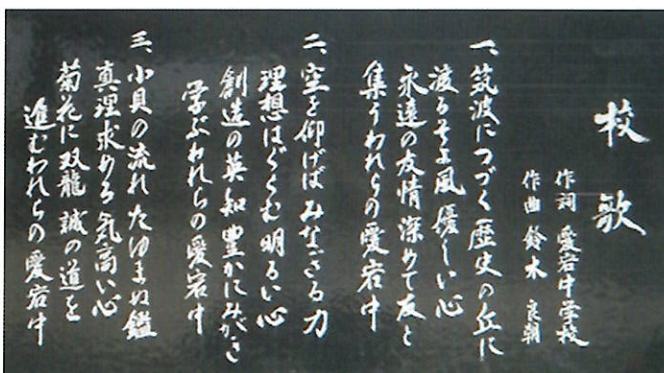
竜ヶ崎中学校が愛宕と城南にわけられるとき校章図案の公募に応募して採用となる。

図案は、竜ヶ崎中学校の校章を取り入れ中央の剣をペンにかえて、平和と文化を表現した。

(あたご 創立二十周年記念誌引用)



校歌



校歌

作詞 愛宕中学校
作曲 鈴木良朝

一、筑波につづく 歴史の丘に
渡るそよ風 優しい心
永遠の友情 深めて友と
集うわれらの愛宕中

二、空を仰げば みなぎる力
理想をはぐくむ 明るいい心
創造の英知 豊かにみがき
学ぶわれらの愛宕中

三、小貝の流れ たゆまぬ鑑
真理求める 気高い心
菊花に双龍 誠の道を
進むわれらの愛宕中